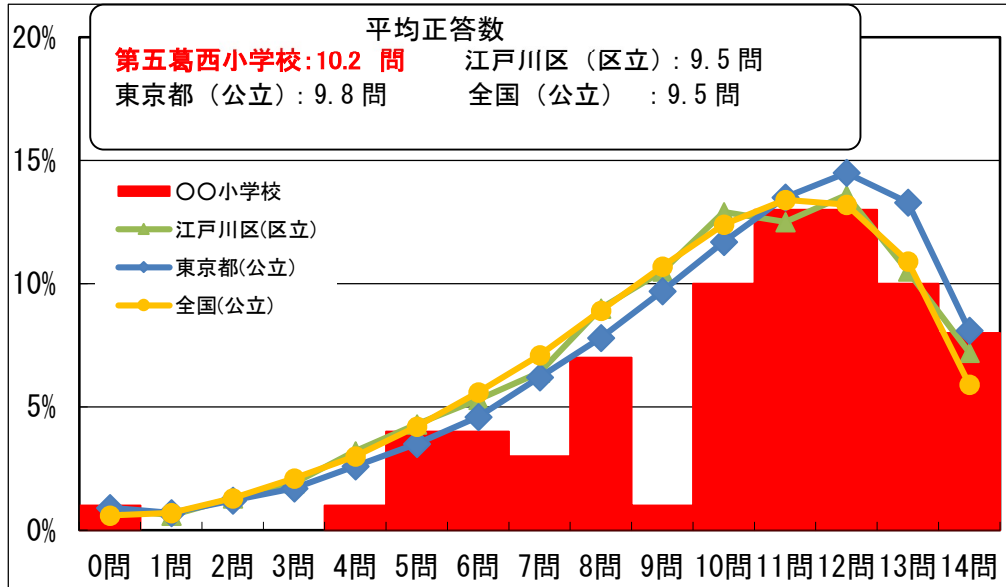


# 令和6年度 全国学力・学習状況調査結果と改善に向けて【国語】 第五葛西小学校

## 正答数分布



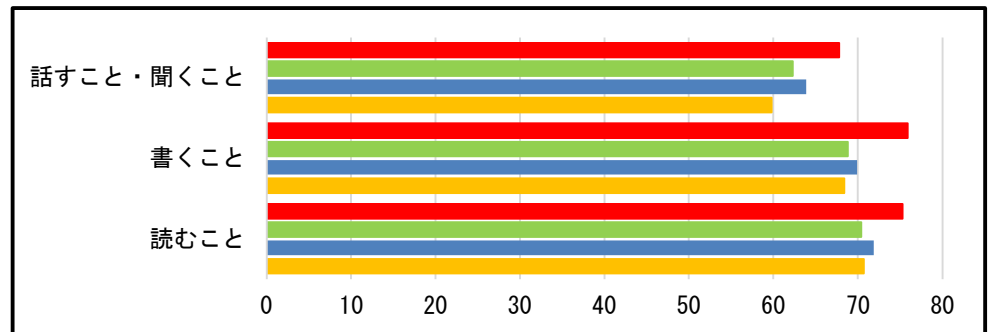
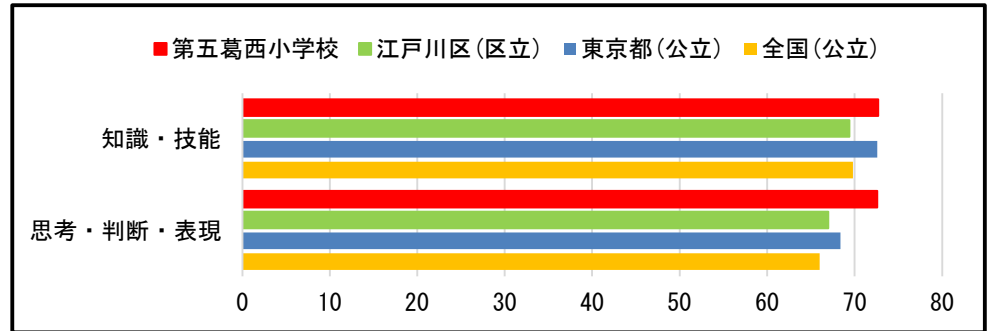
### <四分位における割合(都全体の四分位による)>

上位 ← → 下位

国語	A層 12~14 問	B層 10~11 問	C層 8~9 問	D層 0~7 問
<b>第五葛西小学校</b>	<b>36.5</b>	<b>27.1</b>	<b>21.1</b>	<b>15.3</b>
江戸川区(区立)	31.3	25.4	19.5	23.8
東京都(公立)	35.9	25.2	17.5	21.4
全国(公立)	30.0	25.8	19.6	24.6

四分位とは、データを値の大きさの順に並べたとき、児童数の1/4、2/4、3/4にあたるデータが含まれているのはどの集合かを示すものである。上の表では、四分位によって児童をA、B、C、D層に分けた時のそれぞれの層の児童の割合を示している。なお、本データで示している四分位は、東京都(公立)のデータを基に定めている。

## 「領域別」の結果



### 【平均正答率の差】

<b>第五葛西小学校</b>	<b>73%</b>
江戸川区(区立)	68%
東京都(公立)	70%
全国(公立)	67.7%
都との差	<b>3ポイント</b>

%

### 【分析結果と授業改善に向けて】

- ・平均正答数は、本校は10.2問で東京都平均を0.4ポイント上回った。正答率分布を見てみると、本校は、A層36.5%、B層27.1%、C層21.1%、D層15.3%と、A層とB層で半数を超える結果となった。D層は、15.3%と東京都平均より6.1ポイント低くなり、明らかな減少が見られる。
- ・全体の平均正答率は、本校が73%で、東京都平均より3ポイント上回った。
- ・「知識・技能」「思考・判断・表現」領域の正答率とともに、東京都平均と全国平均より上回っている。
- ・「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」領域の正答率は、3つとも、東京都平均と全国平均より大きく上回っている。
- ・引き続き、校内研究の国語での実践を生かしながら、主体的に学び、子供たちの確かな学力が身に付き、授業展開を行っていく。